



YANMAR

水素燃料電池発電システム

HP35FA1Z

New Product Release



35kW

販売拠点

- | | |
|--|--|
| ●札幌支店 〒004-0004 北海道札幌市厚別区厚別東四条4丁目8-1
TEL.011-809-2200 FAX.011-809-2201 | ●広島支店 〒732-0827 広島県広島市南区稲荷町4番1号 広島稲荷町NKビル12F
TEL.082-923-4475 FAX.082-263-8872 |
| ●仙台支店 〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野3丁目1-5
TEL.022-258-5035 FAX.022-258-8890 | ●高松支店 〒769-0101 香川県高松市国分寺町新居508-2
TEL.087-874-9115 FAX.087-874-9120 |
| (いわき営業所) 〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚44-1
TEL.0246-58-5811 FAX.0246-58-5688 | ●福岡支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目2-5 紙与博多ビル3F
TEL.092-441-0543 FAX.092-473-0667 |
| ●東京支社 〒101-0021 東京都中央区八重洲2丁目1番1号 YANMAR TOKYO 13F
TEL.03-6733-4222 FAX.03-6733-4223 | (南九州営業所) 〒891-0115 鹿児島県鹿児島市東開町4-31
TEL.099-210-0666 FAX.099-269-6088 |
| ●名古屋支店 〒461-0005 愛知県名古屋市中区東2丁目13-30 NTPプラザ東新町8階
TEL.052-979-5211 FAX.052-937-4881 | ●沖縄支店 〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山7丁目11-12
TEL.098-898-3127 FAX.098-898-8082 |
| ●金沢支店 〒920-0365 石川県金沢市神野町東70
TEL.076-240-0715 FAX.076-240-0714 | ●ヤンマー沖縄株式会社
(本社) 〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山7丁目11-12
TEL.098-898-3127 FAX.098-898-8082 |
| ●大阪支社 〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1丁目3-30 KDIビル3F
TEL.06-4960-8157 FAX.06-4960-8159 | |

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

〒660-0811 兵庫県尼崎市常光寺1-1-4
YANMAR SYNERGY SQUARE
TEL.06-7739-8067 FAX.06-7636-1130
<https://www.yanmar.com/jp/>



⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ

●本カタログは、2024年7月現在のものです。
●仕様、性能は改良・改善などにより、予告無く変更することがあります。
●商品の色は、印刷の関係上、実物と異なる場合があります。

システムの特徴

- 発電時CO₂排出ゼロ、高発電効率を実現する水素燃料電池を搭載
- 燃料電池の特徴を活かした低騒音・省スペースのオールインワン発電システム
- 発電システムメーカーならではの充実のサポート

オールインワンパッケージ

運転に必要な機器の搭載により省スペース化が可能になります。

停電時にも発電

自立運転機能標準搭載により停電時も発電可能です。

複数台制御が可能

複数台制御により水素量や電力需要にあわせて運転が可能です。

保守・点検、遠隔監視が可能

発電システムメーカーならではの体制で保守・点検、遠隔監視による管理のサポートも可能です。

低騒音・低振動

燃料電池の化学反応により発電するため騒音と振動が低く設置制約が少なくなります。



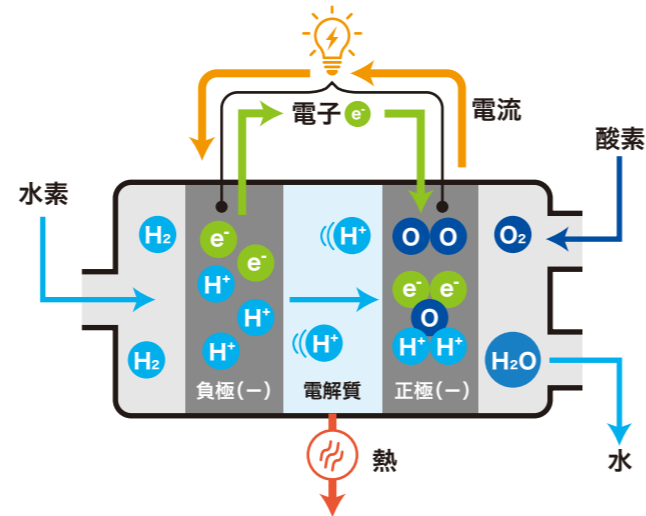
水素燃料電池

特徴

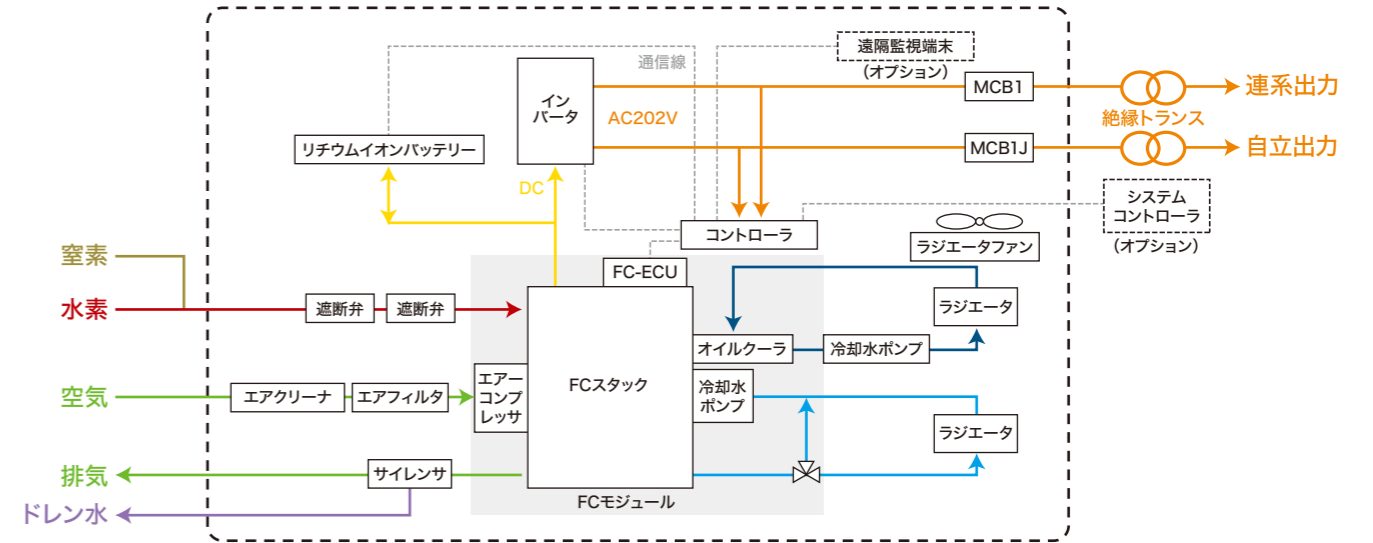
- 1 水素燃料と空気中の酸素との化学反応で電気を発生
- 2 純水素の直接反応により、シンプルな構成で高効率発電を実現
- 3 燃料に炭素を含まないので、排気はCO₂を含まずクリーン

原理

- 1 水素が水素イオンと電子イオンに分かれる
- 2 電子イオンは導線を伝わり電気になる
- 3 水素イオンは電解質を移動し、酸素と結合することで水になる



概略システム構成



■主要目

項目	単位	HP35FA1Z
発電出力 ※1	定格(連系)	kW 35
	定格(自立)	kVA 35
	周波数	Hz 50/60
	電圧	V 202
	相数・線数	— 三相・3線
発電効率 ※1	出力端(Gross)	% 51.2
	燃料種	— 圧縮水素(純度≥99.97%)
燃料 ※1	供給圧力範囲(ゲージ圧)	MPa 0.58以上 1.0未満
	種類	— 固体高分子形(PEFC)
バッテリー	種類	— リチウムイオンバッテリー
	容量	— 20kWh未満
並列可能台数	連系	台 16
	自立	台 8
システム	幅	mm 2,340
	奥行	mm 900
	高さ	mm 2,290
	質量	kg 1,650
	運転音 ※2	dB(A) 62

※ 仕様、性能は改良改善などにより予告なく変更することがあります。

※1 性能は、JIS C 62282-3-200:2019による、基準温度:288.15K(15°C)、基準圧力:101.325kPaでの初期性能とします。発電効率は、記載の値に5%の裕度をいただきます。

※2 機側:1m/地上高:1.2m/4方向最大値/無響音室換算/定格運転時の値を示します。

■使用条件

項目	HP35FA1Z
設置	屋外
動作周囲温度	-15°C~40°C
相対湿度	80%以下
商用連系	高圧受電(6,600V)

■オプション

項目	HP35FA1Z
必須	絶縁トランス
	システムコントローラ
	遠隔監視端末
選択	連系ユニット
	自立ユニット
	耐塩害仕様
	排気延長管 風向調整板

■外形寸法

